

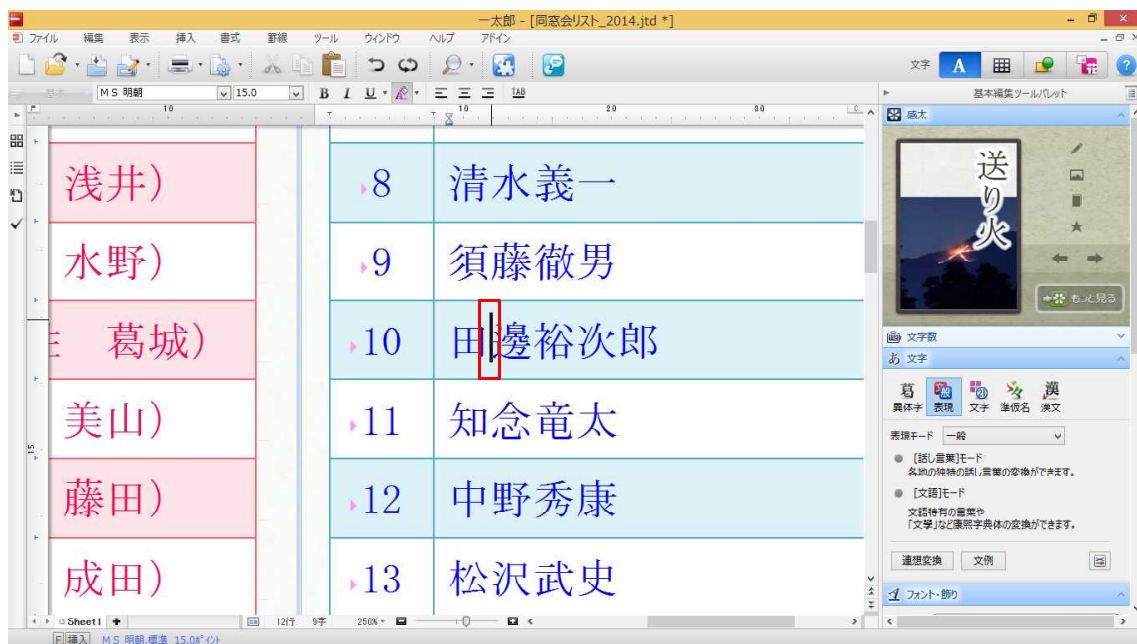
【一太郎2014 徹編】

人名・地名を最適な字形に。異体字を正しく表現するマル秘テク

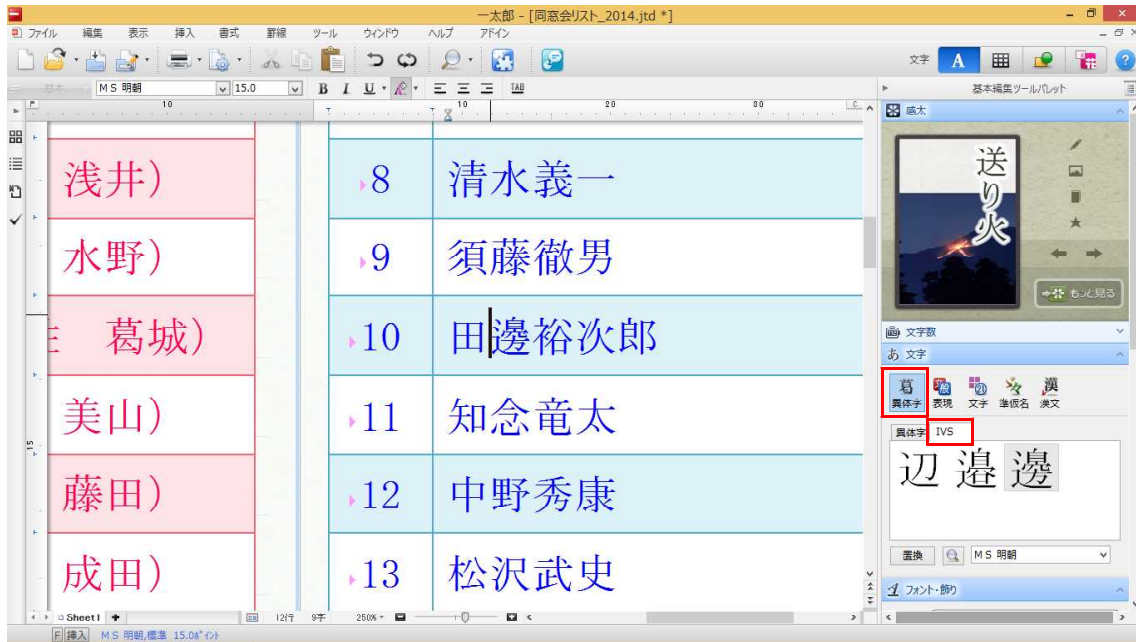
「辺」「邊」「邊」や「齊」「齊」のように、漢字には異体字と呼ばれる複数の字形があります。しかし、フォントによって扱える文字の数や種類が異なるため、最適な字形で表現できずに、似た字形で諦めている人も多いのではないのでしょうか。一太郎2014 徹では、「IPAmj明朝」書体を搭載。IVSという文字の標準規格に対応しており、異体字も正しく表示・プリントアウトできます。

※Windows 7以降のOSと、ATOK 2014が必要です。

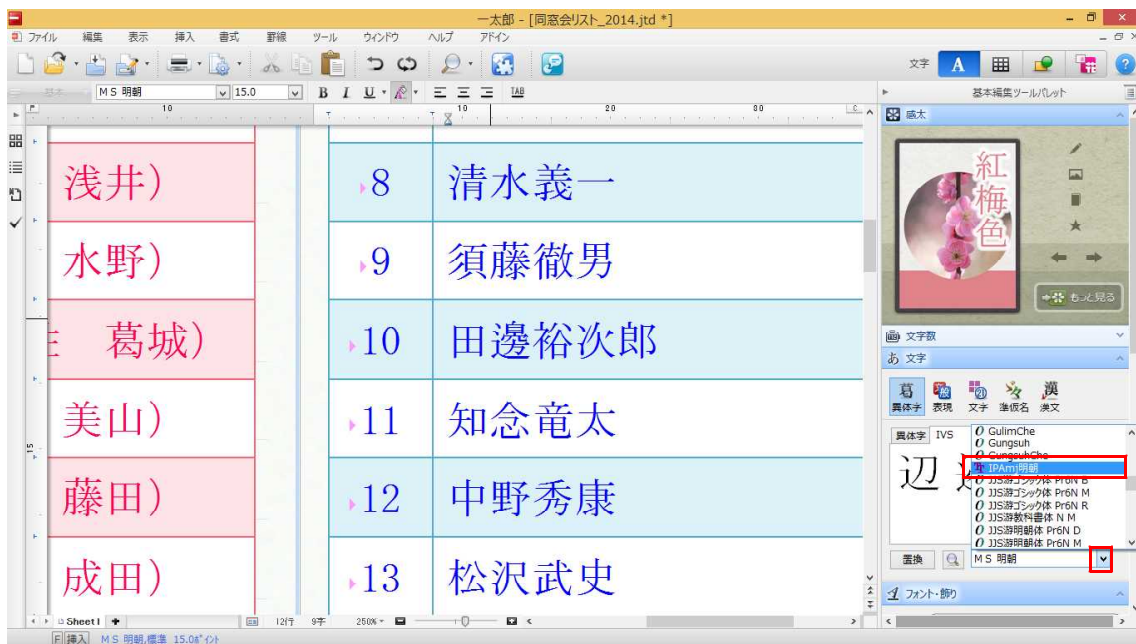
1. 「田邊」と入力します。「邊」の文字の左側にカーソルを合わせます。



2. ツールパレットの [文字] パレットを選択します。[異体字] をクリックし、[IVS] タブに切り替えます。

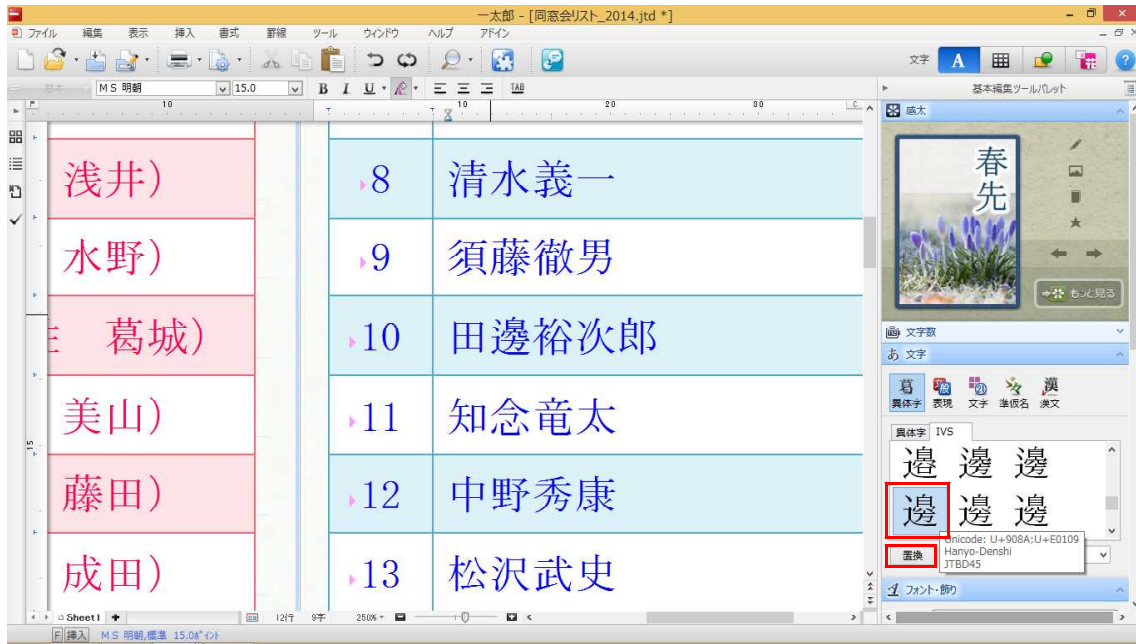


3. [フォント] の右端の [▼] をクリックして、一覧からIVS対応フォントの「IPAmj明朝」を選択します。



4. 異体字が表示されるので、置き換えたい異体字をクリックして選択し、[置換] をクリックします。

※異体字にポインターを合わせるとツールチップが表示されます。IVSを利用した異体字は、「Unicode : U+????」の右に「;U+E????」が表示されます。



5. 「邊」が選択した異体字に置換されます。

